

令和4年度

資料2-2

こども育成相談センターの運営実績



センター利用する親子の特徴は...



子どもの姿

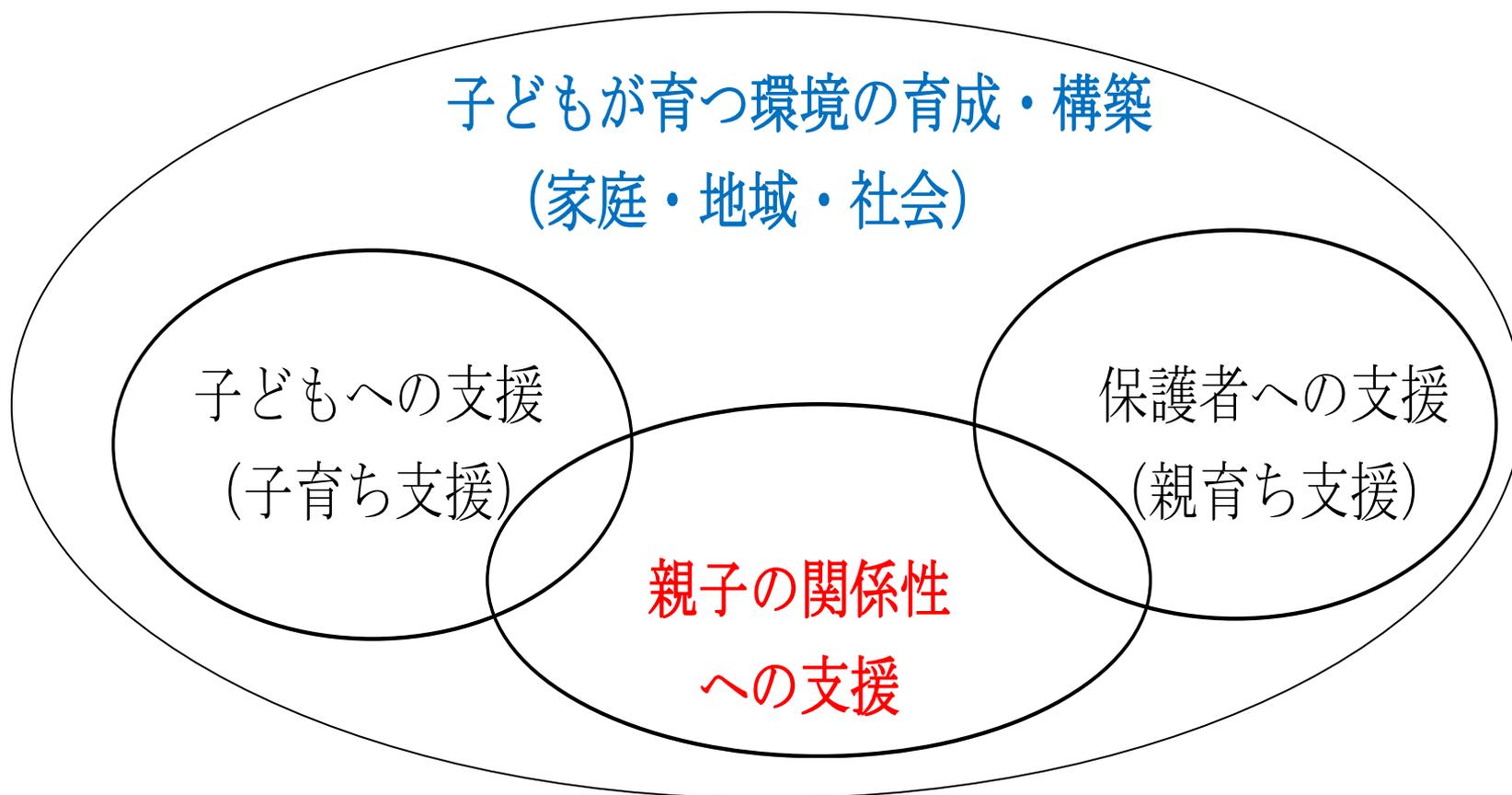
- ・うまく話せない
- ・友達とうまく遊べない
- ・ルールがわからない
- ・じっとしてられない
- ・もっと構ってほしい

親の姿

- ・ことばが遅れているのでは？
- ・こどもの行動がわからない
- ・目が離せない
- ・こどもの係わりがわからない
- ・もっと情報が知りたい

発達課題のある子ども・その保護者への支援

子どもの発信が弱く、親も理解しにくい
⇒育ちにくさ 育てにくさがある



お子さんを中心に、
家族への心のケア
を行い、無理のない
支援プランの提案

親子通所で
お子さんの
係わりを学ぶ

小集団活動
3～5人の友達と
一緒に過ごす活動
で、互いに刺激し
ながら学び合う場

園・学校への支援

お子さんの状態の説明
と具体的な係わり方、
環境への配慮について助言

こども育成相談 センター 事業内容

保護者会・ 学習会

教育関係者と就学に
向けての話合い等

ことばの相談

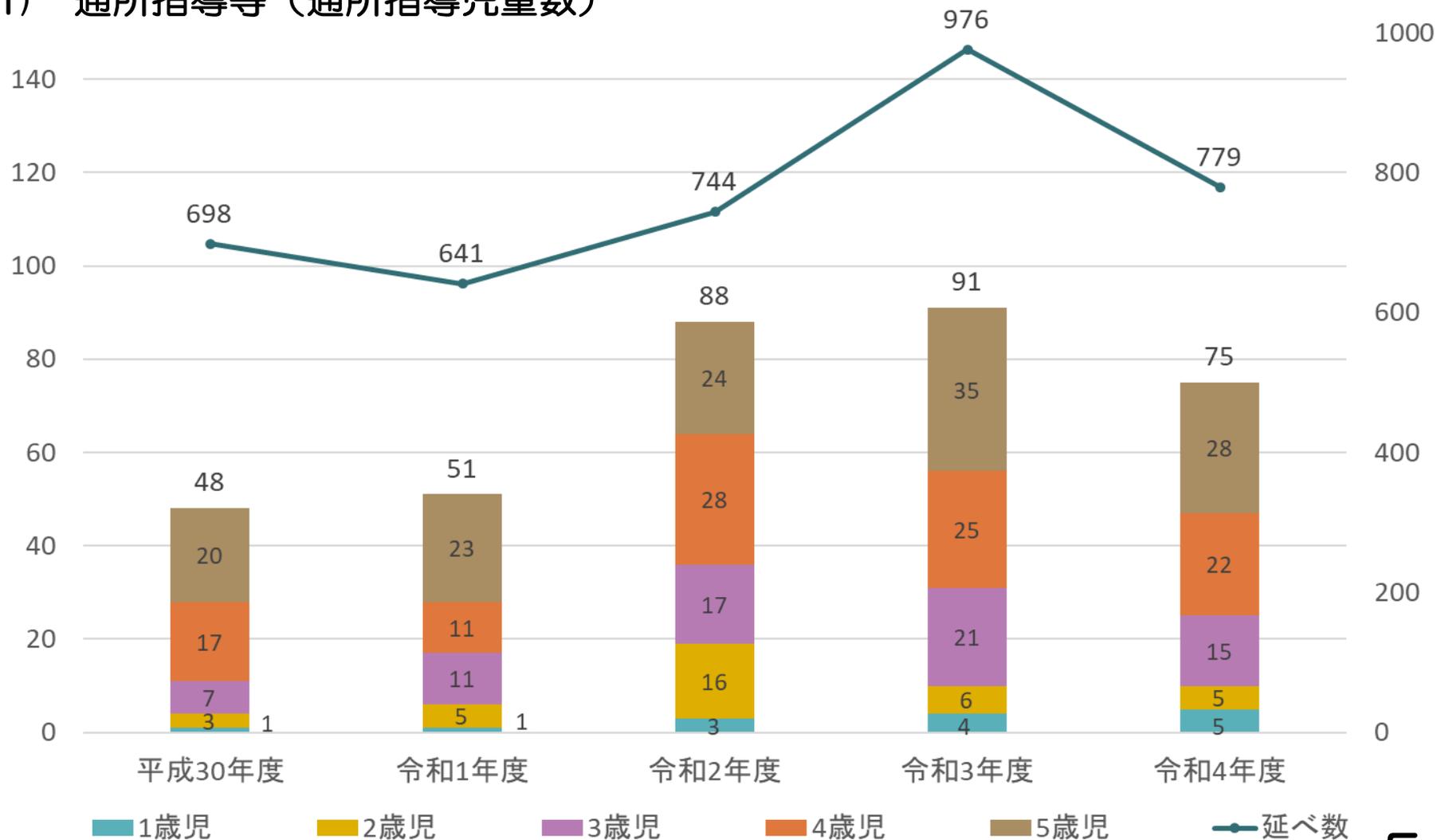
ことばの発達に不安
なお子さんを対象に
専門的なアドバイス

子育てに関する
情報の提供
と他機関への
紹介

こども育成相談センター

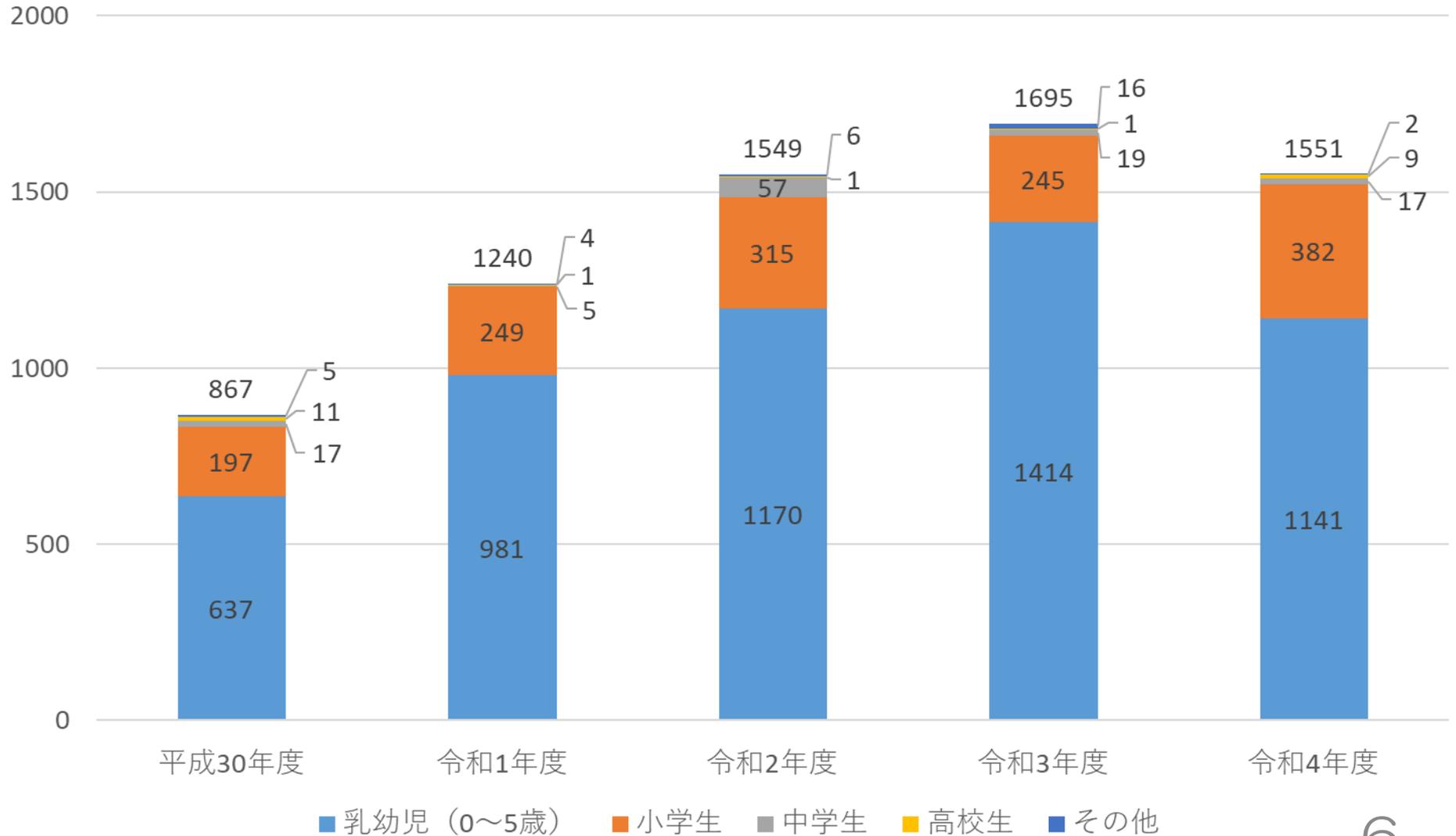
1 療育事業

(1) 通所指導等（通所指導児童数）



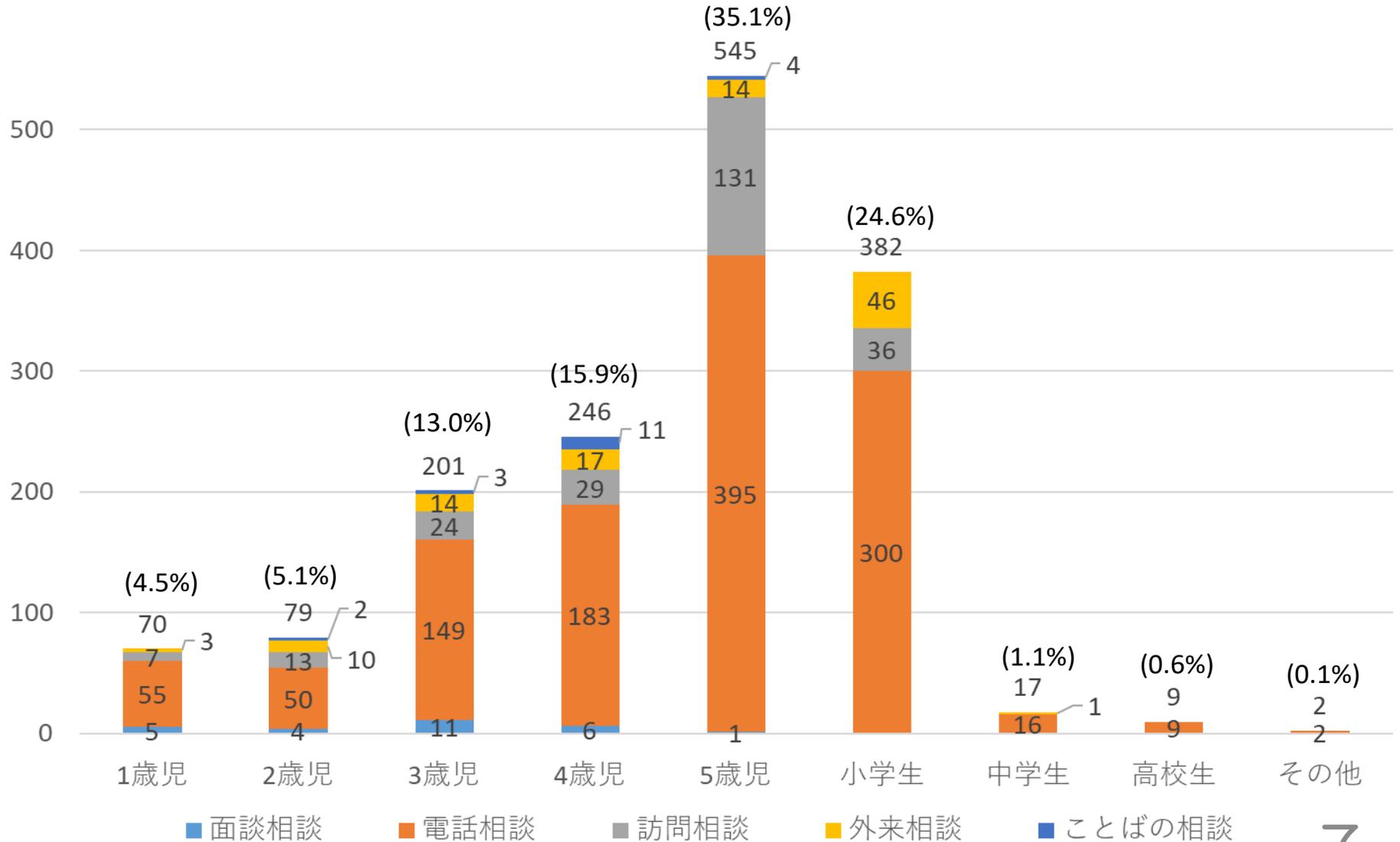
こども育成相談センター

2 (1) 相談事業 (対象者)



こども育成相談センター

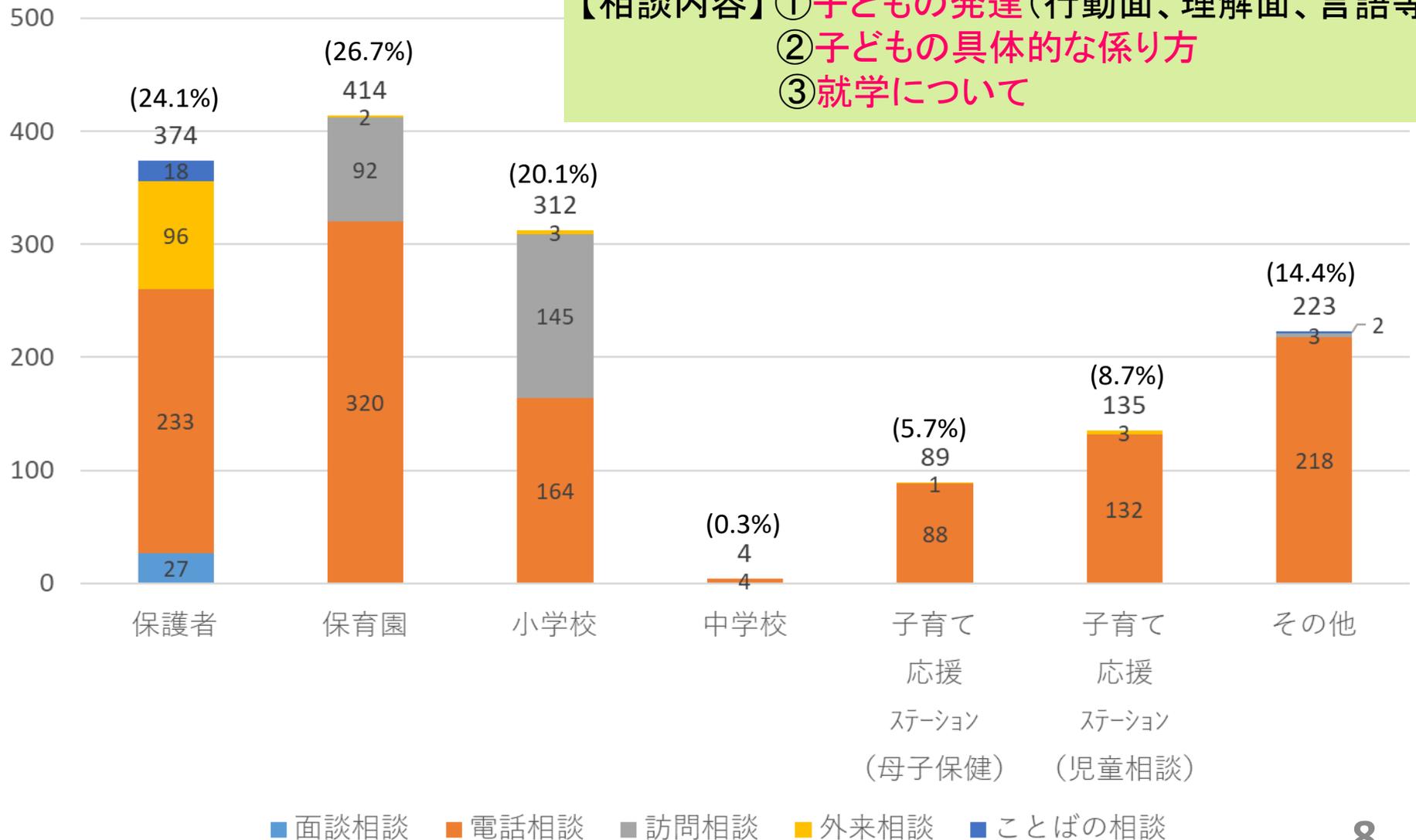
2 (1) 相談事業 (対象者)



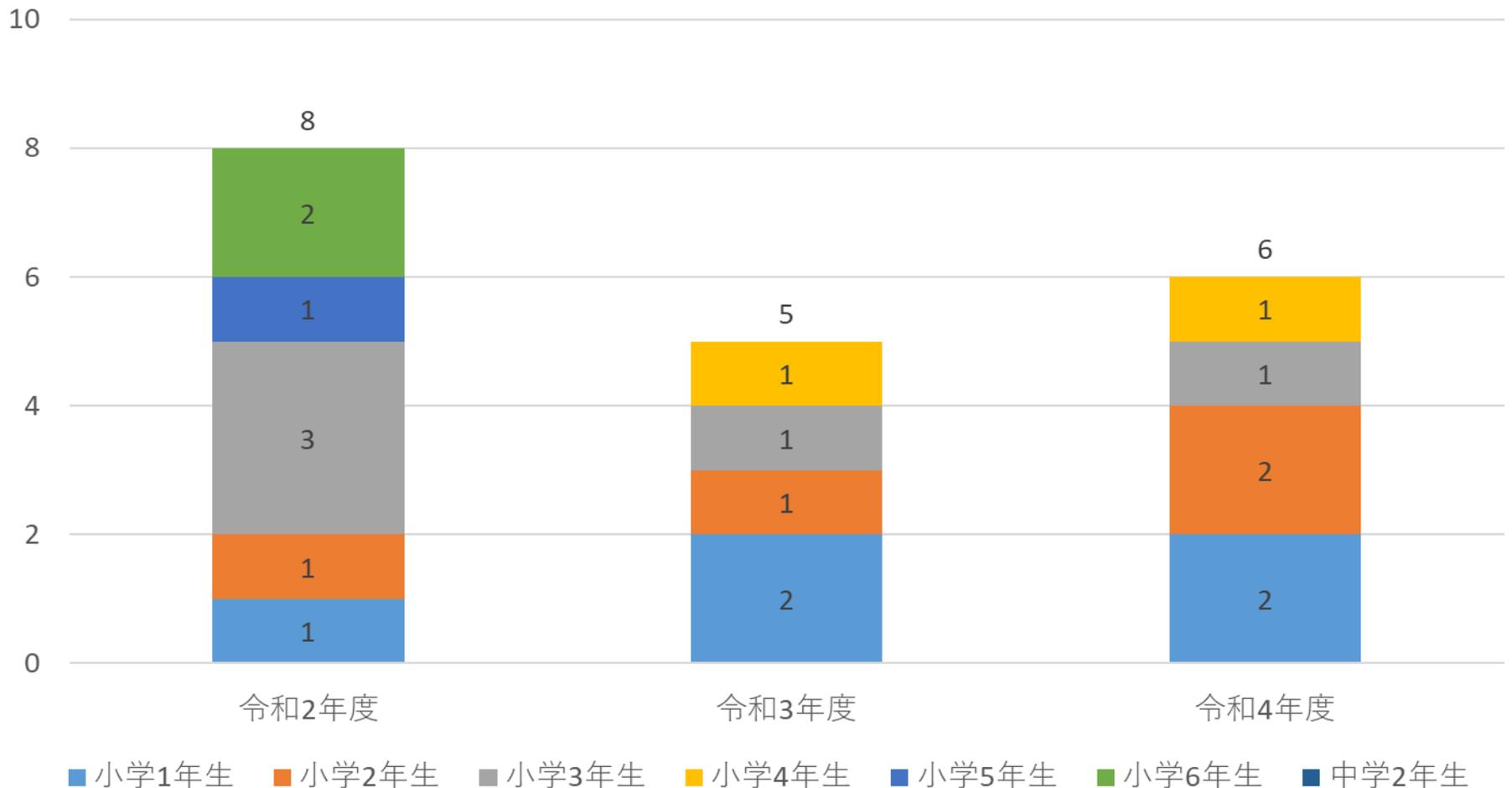
こども育成相談センター

2 (2) 相談事業 (相談者)

【相談内容】①子どもの発達(行動面、理解面、言語等)
 ②子どもの具体的な係り方
 ③就学について



専門医への依頼状発行状況 (学年別)



よりよく育ちを支援するために

